

関係各位

2022年2月25日

三幸製菓株式会社 代表取締役 CEO
佐藤 元保

当社荒川工場における火災発生についてのお詫び及び当社の対応について

2022年2月11日深夜、当社荒川工場（新潟県村上市）敷地内において建物火災が発生（以下、「本件」と言います。）いたしました。本件の被害として、当社従業員が被災し、6名が死亡、1名が負傷する事態となりました。お亡くなりになられた従業員のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。また、負傷した従業員ならびにご家族様には心よりお見舞い申し上げます。

今回、複数の従業員の命が失われ、また負傷者が発生したという事態に至ったことに対し、労働環境の安全性を担保すべき経営の立場として極めて重く受け止めております。ご遺族、被災者の方々に対しても当社として誠実に対応してまいります。また、捜査当局に全面的に協力し、本件の発生原因を明らかにするとともに、二度とこのようなことがないように、再発防止策の策定並びに推進にむけて、経営陣一同一丸となって全力で取り組んでまいります。

現在、荒川工場の鎮火は確認されておりますが、本件発生の原因については調査・捜査が続いております。また、本件発生に伴い、安全性の確認、再発防止策の検討等を実施しており、当社の他の工場含め、製品の製造については安全性が確認できるまでは全面的に停止しております。従業員の皆様、ご家族様、関係者の皆様、お取引先様には大変なご迷惑をおかけいたしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

現在も消防・警察等による調査・捜査が続けられており、発生事実については原因を含め未だ明らかになっていない部分が多くございますが、本件の経緯および対応について、現時点の当社の認識および取り組みとしては以下の通りです。

記

1. 本件の経緯について

2022年2月11日午後11時40分ごろに本件の発生現場である当社荒川工場Fスタジオ（2005年9月竣工。以下、「本件建屋」と言います。）にて当社従業員により火災が確認され、11時40分に自動火災報知機が作動致しました。当社従業員の通報により、翌12日深夜から消防関係当局による消火活動が開始され、同日午前11時10分に鎮火が確認されました。本件建屋には、本件発生時点において36名（内10名は別棟にて休憩中）の従業員が勤務しており、本件により、6名が死亡、1名が負傷する事態となりました。また、本件建屋については全焼しております。

鎮火の確認後、消防・警察等による調査・捜査が続けられており、その指示のもとで弊社も原因究明に当たっておりますが、現在出火原因等については明らかになっておりません。また、本

件に関して、2月15日に警察当局によって本社および荒川工場の家宅捜索が行われました。引き続き、当社として全面的に捜査に協力してまいります。

2. 本件についての当社の対応について

本件発生直後の2022年2月12日深夜から、代表取締役CEOを本部長とする本件の対策本部を設置し、対策本部として、避難指示および行方不明者の捜索等を関係当局に協力しながら進めて参りました。

そして、ご遺族、被災者への対応が第一と考え、当社として最大限誠意をもって対応すべく最優先で取り組んでいます。

また、本件の原因究明ならびに再発防止策の策定および業務復旧に関しましても、対策本部を中心に、関係当局ならびに専門家の助言のもと執り行ってまいります。

その他の拠点につきましても安全性の確認を進めており、現在当社の製造工程は全面的に停止しております。停止期間中は全従業員の雇用を継続するとともに、停止期間中の賃金等は補償を行います。

3. 本件発生原因についての調査状況について

本件被災建屋は2005年9月に竣工し、これまで17年にわたって、当社製品の生産工程を担ってまいりました。本件被災建屋にて管理していた工程は、菓子類の製造工程（製餅～切断～生地乾燥～焼・味付～包装）全般となっています。

荒川工場は操業して40年になりますが、敷地内にて焼・味付工程の味付乾燥機設備内のせんべい屑焼損のインシデントが複数回発生しており、その度に消防当局の指導のもと、工程の安全性の向上に努めてまいりました。しかし前述の通り、今回の火災にいたる原因は特定されておらず、行方不明者の捜索を優先し対応を行ってきたこと、本件発生当時は、焼・味付け工程など複数の工程は食事休憩中で米菓製造を行っておらず、各工程の一部の担当者は別棟にいたため（本件建屋全体で36名中10名が別棟にて休憩中。）、証言が少ないこと、建屋自体が全焼し現場が極めて危険な状態であることなどから、原因究明については時間を要しております。

また、避難状況や、建物そのものの安全性などについても、専門家を交えて改めて検証し、本件の原因究明と合わせて明らかにしていくとともに、再発防止策の策定および執行に向けて取り組んでまいります。

4. 本件発生に伴う製造の状況について

前述の通り、現在当社製造工程は全面的に停止しております。二度とこのような災害を起こさぬよう、念には念を入れて工場再開を決定する方針です。そのため、荒川工場を含めた、全工場について安全確認を実施し、生産再開まで、現時点では概ね3か月程度要する見込みです。

5. 現状進めている改善施策と今後の再発防止策について

現在、本件発生の変因が明らかになっていない状況ですが、暫定的に、以下内容の改善施策の推進を行っております。

- (1) 避難経路の安全性の確認及び見直し
工場の全避難経路の確認及び不備があった際の見直し
- (2) 建屋・設備の安全性の確認及び見直し
焼成に関わる設備や電気設備等に関する安全性の確認及び不備があった際の見直し
- (3) 全従業員への教育徹底
全従業員に対して全避難口の位置及び使用方法の確認、周知
深夜等の特定時間帯のみ勤務する従業員にも避難訓練を徹底
- (4) 工場内管理体制の見直し
異常事態発生時に速やかに発見できるよう、稼働設備の監視体制や休憩時を含めた勤務体制の在り方の見直し

今後、専門家の助言をえて、本件発生の要因を究明するとともに、改めて再発防止策としての全体像を策定し、推進してまいります。

また、前述の通り、現時点において当局の捜査が継続しておりますが、当社として引き続き全面的に協力してまいります。監督官庁からの勧告等が発生した場合においても、遅滞なく対応してまいります。

6. 本件に関する情報開示について

本件発生直後の2月12日より、本件の内容について、当社ホームページにて公表してまいりましたが、アクセス等が殺到したためサーバーがダウンし、一時的に利用できない状況となっております。関係各位に多大なるご迷惑をおかけしていることから、当社ホームページの復旧作業を実施し、2月14日より暫定復旧を行い、情報開示を行っております。今後も対策本部に本件情報を一元化し、遅滞なく対応してまいります。

また、本件について、現在当社が設置している窓口に関しては以下の通りです。

消費者様及び報道機関からのお問い合わせ

お客様相談室：TEL:0120-99-7343 e-mail：shachoshitsu@sanko-seika.com

(受付時間：9：00～17：00（土・日・祝日を除く）)

お取引先様、お得意様からのお問い合わせ

※当社担当者までお問い合わせください

なお、本件のご遺族様や被災した当社従業員の精神的負担となるような過度の取材等については、なにとぞお控えいただくよう、当社として関係報道機関に対し個別に申し入れてまいりました。ご協力いただいた報道機関におかれましては改めて厚く御礼申し上げます。

以 上